



Blog 5 幸せのクローバーものがたり

800回。これは過去から今まで見学会をさせていただいた回数になります。あらためて感謝申し上げます。800回を迎え、ひとつのプロジェクトとして「幸せのクローバーものがたり」をスタートしました。800の「00」をくっつけて、「8」に重ねるとクローバーになります。

自社工場のプレカットで出た廃材をくり抜いて鉢を作り、ここに土を入れてクローバーを育てる活動は面白いのでは!?というのが出発です。テーマは

- ・ふだんは捨てる廃材を再利用するエコ。
- ・器は自由にデコレーション。オリジナルな鉢をつくる楽しさ。
- ・もし四葉が出たら願いがかなうかも!? などなど

試しに私も育ててみました。種まきは時期としては寒い2/8。それでも日々観察して、手をかけていたら何とかここまで育ってくれました。普段も気が付いたら眺めており、どんどん愛着が湧いてきます。

「幸せのクローバーものがたり」は各見学会場でプレゼント。

このプロジェクトで、その方だけの物語が育ち、広がっていくことを願っております。

1	2
	3 4

- 1 クローバーものがたり 種まき後3週間
- 2 種まき後3週間
- 3 800→クローバーに
- 4 Sさんの鉢に四つ葉!!

201904



イラスト：たかだみつみ

Blog 6 スタッフS 家を作る Vol.6【仕上げ工事進行中】

S邸の建築工事はただいま仕上げの真最中。工事も佳境となりました。木製建具を担当していただいている小林木興社さんにお邪魔してきました。ここでは何やら不思議な形のパーツが…。

↑PC製図(CAD)で書いた図形を切り取ってくれるNCルーター。手作業では難しい曲線も綺麗に加工してくれます。

小さなころから鉄道が大好きだったスタッフSは物心ついた頃に漠然と思い描いた「電車にかこまれた家に住んでみたい!」という夢を思い出しました。「そうだ、家の中で電車(鉄道模型:Nゲージ)を走らせてしまおう!」しかし11畳のコンパクトなサイズにまとめたS邸のリビング/ダイニングです。床に線路を敷いてしまうと生活しにくくなってしまいます。そこで間接光の幕板やカーテンボックス、天井高さが変わる見切り部分など、視線より高い位置に線路を敷き込む設計をしてみました。

間接照明越しに走り抜けるNゲージ まるで夕日の地平線の様です! 子供の頃の夢が、時間を越えた今の自分や社内外多くの仕事仲間達の協力で形にできたことに感動しました。

1	2	3
4	5	6

- 1 夕日の地平線
- 2 間接照明越しに走る
- 3 ジオラマモードの家
- 4 NCルーター作業
- 5 試運転中
- 6 クロス工事、奮闘中

201906



上棟式



Blog 7

生まれ変わる廃材

先日、地元の上組小学校3年生の児童が会社に来ました。目的は「総合的な学習」の一貫で廃材を利用した工作活動。当社のプレカット工場では材木を加工する段階で出る廃材を、子どもたちが思い思いに工作していく授業です。

探すとき、作っているとき、子どもたちの真剣な表情に見ているこちらにもグッと力が入ります。大きな廃材をイメージ通りに切るのは大工さんの役目。大工さんの前には順番待ちの児童で行列ができていました。製作中の数名に声をかけてみたら、みんなが口を揃えて「楽しい」「楽しい」と言っていました。子どもたちのビュナ楽しむ姿に元気ももらいます。ふだんは捨ててしまう廃材が子どもたちの手で生まれ変わる。身の回りには視点を変えると新しい価値に変わるものが溢れているのではないかとさえ感じます。

後日、参加した児童からその日の楽しさと感謝の言葉がたくさん綴られたパネルが届きました。子どもたちの「楽しい」という肉声と書かれた言葉は、地域に貢献するということを実感させられるには十分すぎるほどでした。



上組小2年生も会社見学

1	2
3	
4	

- 1 クカモク工場内で制作
- 2 うれしいお便り
- 3 廃材は宝の山
- 4 大工さんもお手伝い

201907

Blog 8

雑誌sumicaの取材

【雑誌sumicaの取材】

昨春お引渡しのお住まいに、雑誌の取材でおじゃましてきました。

ブロムナード(緑地帯)が整備された自然豊かな街です。

ご自宅のお庭と一体に見えるように、同じ種類の植物を植えていらっしゃいました。

夜に植栽をライトアップするため、太陽光で蓄電する照明も設置され、1年の間に、ここまでの造園をご自分でされたことに感動です。電柱を地下に埋設している街ということもあり、空が広く、のびのびとした景観になっていました。手を加えながら暮らしを満喫されている姿に元気をいただきました。ご協力いただいたお施主様、ありがとうございました！

1	2
	3

- 1 手作りのお庭
- 2 リビングからの眺め
- 3 お子さんも楽しい家

201907



みっつ「見〜つけ」



2019新潟築縁会 in 藤塚浜

7月14日(日)に新発田市藤塚浜にて、新潟営業所 築縁会を開催しました。築縁様に感謝の気持ちを込め、そして夏の良い思い出を作ってもらおうべく、一か月程前から着々と準備を進め…準備万端(!?)で当日を迎えました。開会式の後には、早速バーベキュー! 焼きそば、焼肉、豚汁等々…海で食べるおいしさ倍増!

そしていよいよ今年初めて企画したイベント「ヒラメの稚魚放流」!! 漁業組合様のご協力により、瀬波からヒラメの稚魚(体長7cm、生後約70日)がトラックで運ばれてきました。その数なんと2000匹!この透明なポンプを通過していきすの中へ。いけすからバケツの中に入れられた稚魚は、子どもたちの手により、日本海へ放流されました。

今年の築縁会もなんとか天候に恵まれ、無事開催することができました。お引渡し後も末永いお付き合いができるよう、毎年企画している築縁会。また来年の築縁会に向けて、準備を行っていきたいと思います。



恒例のスイカ割り

1	2
	3
	4

- 1 ポンプを通過していけすへ
- 2 参加者の記念写真
- 3 ヒラメの稚魚 (バケツの中)
- 4 子供達の手で海へ放流

201907



我が社の歴史を振り返る

8月初旬、長岡にて年に3回開催される社内勉強会が行われました。社員全員が集まるこの会。今回は設計勉強会でした。テーマは「見学会800回を記念しての高田建築事務所の歴史」でした。見学会のチラシと建物画像と共にとたくさんのお住まいを振り返りました。

1982年(37年前)にスタートした見学会。柱・梁を表した外観や、斜め・格子を使った内観の個性的な建物が目立ちましたが、それらの画像の中にスタッフの若かりし頃の姿もありました。

1989年、21回目の見学会のお宅は、なんと「渡辺篤史の建物探訪」でも紹介され、その時の映像も見る事が出来ました。各年代の建物をダイジェストにて90分で振り返り、個性ある住まいを一気に見ることが出来ました。

明日からの住まいづくりのエネルギーにしたいと思います。

1	2
3	4
	5
	6

- 1 第1回見学会チラシ
- 2 「建物探訪」取材映像
- 3 1986年T棟邸
- 4 1996年雷国フォルクス
- 5 1993年多塔屋根
- 6 2003年ブラッツの家

201908



第1回見学会アドバルーン